

2024～2025年度クラブ目標

創立1986年

『思いやりがある 感謝のロータリー』



2024-25年度国際ロータリーテーマ

会長 阿部 克弘  
幹事 十文字 光伸



## 第1813回例会

令和6年7月11日 (18:30～19:30)

○ソング

- 四つのテスト

○ビジター

- 県南分区ガバナー補佐 佐藤演由様、県南分区幹事 齋藤正明様

○スマイルBOX

- 白河ロータリークラブ佐藤演由様 (本日は、県南区ガバナー補佐として、幹事の齋藤君とおじゃまします。)
- 阿部克弘会長 (県南分区ガバナー補佐佐藤様同じく県南分区幹事齋藤様ようこそおいでくださいました。また五大部門及び小委員会会長の皆様発表有難うございました。)
- 十文字光伸幹事 (ガバナー補佐、佐藤様、分区幹事、齋藤様、本日はご来訪ありがとうございます。)
- 佐藤幸彦会員 (100%出席、ありがとうございます。)
- 村上賢二会員 (阿部、十文字年度、いよいよスタートですね。一年間、頑張ってください。去年は、大変御世話になりました。)
- 渡部勝也会員 (阿部会長。十文字幹事一年間よろしくお願ひ致します。)
- 堀田一彦会員 (佐藤ガバナー補佐、齋藤分区幹事また山に行きましょう。)
- 中目公英会員 (新紙幣発行関連の諸行事の為にロータリー年度替りに連続欠席してしまいました。佐藤さん村上さん、一年間ありがとうございます。阿部会長十文字幹事、これからお世話になります。よろしくお願ひ致します。)
- 矢田部錦四郎会員 (今年一年、SAA担当です。宜しくお願いします。)
- 金田昇会員 (県南分区ガバナー補佐佐藤様同幹事齋藤様ようこそ。今年度もよろしくお願ひいたします。)
- 永野文雄会員 (県南分区ガバナー補佐佐藤演由様、分区幹事齋藤正明様ようこそ。一年間頑張ってください。五大部門、委員長さん発表ありがとうございます。)
- 宮本多可夫会員 (遅れましたが、阿部会長、十文字幹事の新しい船出を祝して。)
- 成井正之会員 (佐藤ガバナー補佐、齋藤分区幹事ようこそ。今週の太谷スマイルは7月7日の28号1本だけでした。)
- 吉田充会員 (100出席のQUOカードありがとうございます。)

▶第1813回例会出席状況 (R6年7月11日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	19名
Ⓓ 全正会員数	71名
Ⓒ Ⓐの出席者数	19名
Ⓔ Ⓐのメイクアップ者数	0名
Ⓕ Ⓑの出席者数	14名
Ⓖ = Ⓒ + Ⓔ + Ⓕ (メイクアップ補填後の出席会員数)	33名
Ⓗ = Ⓓ - (Ⓑ - Ⓕ)	66
Ⓘ = Ⓖ / Ⓗ × 100 (例会出席率)	50%

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

# 本日のプログラム

## ■会長の時間

阿部克弘会長



皆さん、おばんでございます。まず初めに、本日のお客様をご紹介します。2024-2025年度国際ロータリー第2530地区県南分区ガバナー補佐、佐藤演由様です。同じく県南分区幹事、齋藤正明様。後程、ご挨拶を頂戴したいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。今日は選挙の話で恐縮なんですけども、7月7日、東京都知事選が投開票されました。小池百合子さんが三選を果たしました。前評判でいくと、小池知事と蓮舫元議員が、与野党対決で決まるんじゃないかというふうに言われておりましたが、広島県の安芸高田市市長の石丸伸二さんという方がそこに割って入られたんですね。この方は私も政治家を目指すはしくれとしてユーチューブでよく見ておりました。市長時代に居眠りをしている議員とか、一般質問を全然しない議員とか、そういう人たちに向かって恥を知れ、一喝した市長で、大変ユーチューブでも有名な方でした。市長選があるのになんか石丸さんの名前が出てこなかったんですね。別な市議会議員の方が立候補したというような話を聞いたので、どうしたのかなって思ったら東京の知事選に出るとい話を聞いて、どうなんだろうと私と同じ地元でもないのにどうやって選挙を戦うのかなっていうふうに興味を持って見ておりました。そんなことをしている時に、あれよあれよと第二位の得票を取りまして、蓮舫さんに勝ってしまった。これは本当にびっくりであります。20代30代の若者や、支持政党がない無党派層の人たちを取り込んでそのような結果を出したというふう聞いております。もっとびっくりしたのは、一か月で政治献金が2億円を超えたと。また、ボランティアの数が五千を超えているんですね。政治献金も1万件を超えてる。そういうふうな今までとは異なる既存の政党の応援がない選挙スタイル。ユーチューブとかSNSの配信をかなりやられてた方なんです。ですから今、石丸さんのユーチューブを見ると、なんか知事選の事がほとんど出て、市長の時のがなかなか見つけられないような状況になってますけど、市長時代の議会と市長のバトルもかなり激しいものがありまして、いや市長というのも大変だなというふうにつくづく感じておりました。そんな方が地方にももっともってそういう風ではないんでしょうが、そういう選挙スタイルですね。新しい、古い既存の選挙スタイルができないようなそういうふうな古い政治や古い選挙制度、そういうものを変えてもらいたいなというふうには個人的に思っております。ロータリーと政治はNGですので、これはあくまでも私の個人的な見解であります。また、白河の市議会も大変な事になってるようですので、そちらも注意をして見守っていきたいなと思っております。本日は五大部門と小委員会の委員長さんの発表があります。委員長さんには

いろいろ大変ですが、よろしくお願ひしたいと思います。以上で会長の時間、終わります。ありがとうございました。

## ■幹事報告

十文字光伸幹事

- 郡山南ロータリークラブ会長 町田晃 幹事 有賀真治：2025年度カルガリー国際大会参加募集のご案内
- ガバナー 早川敬介 地区戦略委員会委員長 平井義郎：地区委員会へのご質問、委員会メールの活用について
- 石川RC会長 中村嘉一：2024-2025年度年次計画書・報告書の送付について
- 米沢中央RC：年度計画書／年次報告書

## ■各委員会報告

### ○前年度出席委員会

大住由香里前年度委員長



皆さん、こんばんは。前年度出席委員会の大住です。この場をお借りしまして前年度の例会に100パーセント出席された方の報告をさせていただきます。会長の前年度の佐藤会長のほうからクオカードのほう贈呈させていただきますので、お名前を読み上げます。前のほうにお願いいたします。順不同です。阿部克弘会長、運天直人会員、金田昇会員、佐藤幸彦会員、鶴丸彰紀会員、中目公英会員、永野文雄会員、成井正之会員、堀田一彦会員、村上堅二会員、諸橋和典会員、山口治会員、吉田充会員、渡部勝也会員、吉成真五郎会員、以上15名となっております。



### ○2024-2025年度国際ロータリー第2530地区 県南分区ガバナー補佐

佐藤演由様



只今ご紹介いただきました、県南分区ガバナー補佐を仰せつかっております、白河ロータリークラブ佐藤と申します。よろしくお願ひします。もう今週も4つも県南のクラブを回ってきたんですけど、やっぱり活気があるというのはすごいですね。今、正明さんと一緒に言ってたんですけど、これがロータ



リークラブだなど。やっぱり今現実、各クラブがおとなしいです。人数がやっぱり少ないというのが、えっこれでスタートですかというくらい、6人くらいでやっている所が二つありました。やっぱりそういうのはなかなか、個人的には元気を出してやっているつもりかもしれませんが、今日のようにこやかにみんな笑っている姿を見ると、やっぱりこれがロータリーかなと思いました。本当、勉強になりました。今日は早川ガバナーから言伝があるので、まずそれを一つ。皆様もご存じかもしれませんが、10月17日木曜日の夜、こちらのほうでガバナー公式訪問ということでさせていただきたいと思います。それで、それに沿ってガバナーがこちらに来るんですけど、ガバナーにお土産というわけじゃないんですけど、こちら金田さんがおいでになりますから、今の早川ガバナーと話していると思いますけど。ガバナーはやっぱり会員増強と、あと女性会員を増やせということをお私たちにもう去年からずっと集まるたんびに仰ってました。そして、それを今回の目玉にしたいと。ということは、ガバナーの公式訪問の時にマジックを見せてほしいと。各クラブにお邪魔した時、うちは会員を5名増えましたとか、6名増えましたとか。一応、一クラブ3名ということをお願いしてるんですけど、それをオーバーするくらい増えてくれると、私はそれをマジックと呼ぶと。ですから、お願いすることはガバナーにお土産としてマジックを見せてやってくださいということをお私からのお願いさせていただきたいと思います。皆様もご存じかもしれませんが、このステファニー・アーチック会長は会員増強、あと最優先事項としてロータリーの未来にということ。4つのテストでただ暗唱するのではなく、活用して平和の柱を立てるということで、歌詞内容をよく噛みしめてほしいということをお仰ってます。これを早川ガバナーは率先して、これを是非皆様にお伝えするということおっしゃったので、もう今日いち早く皆様の前でお話させていただきたいと思っておりました。ロータリーも皆様もご存じかもしれませんが、前々年度ジェニファー・ジョーンズさんというR Iで初めての女性会長が出たんですね。そして、それから一年置いて今年はまだ女性のR I会長さんが出ている。やっぱり、ロータリーも変わってきているということですね。そして、今年のR I会長さんは強く言っているのは、ただ集まるだけじゃなくて先程の4つのテスト、これを暗唱してそしてそれを実践してほしいという事を言っている。ですから、皆様にもその事だけお伝えして、そしてあともう一つ、県南のガバナー公式訪問前に県南のガバナー歓迎会ということを行いたいと思います。10月15日、こちらの例会の3日前ですか。うちのクラブの例会日なんですけど、この日の夜、場所はまだ決まってないんですけどここのことお思います。あとで文章送るとおっしゃったので、西クラブさんのほうにもこれを正確に伝えたいと思います。会長、幹事、あとパストガバナー、あとは自由参加という形で。他所の県北もみんな合同でやるとか、そういう形でやってみたいですね。ガバナー

自体はやんなくてもいいよと言うんですけど、やっぱりやっとならないうほうがいいということで皆納得しましたので、うちのほうでも是非やらせてもらいますということおっしゃったので、そして、みんなどういう形になるかお伺したら、やはり誰が出る誰が出るというのは一切なし。会長、幹事さんは自主的に出てほしいと。あと、パストガバナーには出てほしい。それ以外の方は自由参加でいいんじゃないかということをおっしゃったので、その旨皆様にお伝えして、そういう形で後で文章を送らせていただきますので、よろしくお祈りいたします。

#### ○2024-2025年度国際ロータリー第2530地区

県南分区幹事

齋藤正明様



皆さん、こんばんは。県南分区幹事、白河ロータリークラブの齋藤正明と申します。大体は他のクラブでは大体ガバナー補佐が喋って、大体終わりなんですけども。何故かご指名いただいたもので一言だけお話をさせていただきます。今、

ガバナー公式訪問までの話はガバナー補佐のほうからありました。来年になりますと、2月2日、IMがありますので、それで県南区の行事というのがすべて終わるかなと思います。こうやって私も今週にかけていろんなクラブを回らせていただいています。それぞれのクラブの特徴があり、回ってる間いろんな形で勉強になるかなと思っております。また、それをいろんな形で情報を共有化させていただいて、それぞれのクラブが成長できるように頑張っていきたいと思っております。今後ともよろしくお祈りいたします。

#### ○金田昇ガバナーノミニ



皆さん、こんばんは。ガバナーノミニということで少しだけお話をさせていただきます。題としては「地区の現状と課題」ということと、ガバナー年度に向けてということで、私の考え方少し知っていただければというふうに思っています。

先程の佐藤ガバナー補佐からお話あったとおり、2024-25年度はステファニーA.アーチック会長の「ロータリーのマジック」ということで今年度進めてまいります。ガバナーって何ですかということ、R Iの役員ですということなので、R Iの考え方を地区に持ってきて各クラブにお示しし、また各クラブとR Iの橋渡しをしていくんだということが大きな目的だお思います。自分で何かできるのかということおっしゃったので、なさそうなので、「ロータリーのマジック」ということで、しっかり今年度はガバナーノミニということでやっていきたいと思っております。この中でクラブでの体験を魅力的なものにするためロータリーでの行動計画がありますというふうな云々がありますので、後程『ロータリーの友』なんかに書いてありますので、是非お読みいただければと思っております。ロータリ

一の目的、私ちょっと皆さんにもう一回復唱してほしいなという思いがありまして、これはロータリーの目的ということで4つの目的があります。これも『ロータリーの友』に毎号出てます。ですので、是非復唱していただいて頭の中にちょっとでもいいですから入れていただければと思います。ロータリーとは何ぞやということをもう一度検討していただきたいなというふうに思っています。私自身もそれをしっかりやっていきたいなというふうに思っております。地区の現状ということでお話させていただきますと、2530地区は現在60クラブございまして、福島県は広大で都道府県では全国3番目の面積を有していますが、そのため各地区でいろんな様相も変わっております。この中でそれぞれのロータリークラブが活動しているということでございます。2024年5月31日付けでは2265名で、クラブ数が60クラブですが、残念なことに7月1日付けでここから40名程減ってしまいました。そういう意味では、会員拡大が急務であるというふうに言われております。地区の課題、先程も言われましたとおり、一番大きな問題が少子高齢化と共にいろんな会員数が減少しているということでもあります。特に会員増強と退会防止ということについて、非常に力を入れております。私たちの白河西ロータリークラブは、毎年増員して会員を募集しまして現在71名の会員を有するというようになっております。この勢いで、もう少し会員を増やしていただければなというふうに思います。先程、ガバナー補佐のお話にもありまして、女性会員の拡大ということで2530地区は8%であります。今、白河西ロータリークラブ去年のデータで12.6%ということで。地区では20%の目標しておりますし、我がクラブでも20%の女性会員を目標にしていきたいなと思っております。そんな中で、クラブの会員増強と退会防止するために何が大事なのかというと、やっぱりクラブの活性化ということで、親睦活動を基盤として各種の奉仕活動を積極的に実施してまいりたいというふうに思っております。これは地区の目標でありますので、しっかりやっていきたいなというふうに思っております。それから、私の心構えとして2026-27年度の地区のガバナーとして考えている事ではありますが、2024年7月1日付けでガバナーノミニーとして国際ロータリーより正式に承認されました。先週もお話させていただいたんですけど、それまでは予定者、候補者ということだったんですけど、これで確実に26-27年はガバナーとしてやらなくちゃいけないということでもあります。ですから、26年の7月1日のガバナー年度に向けて、各種のガバナーノミニーのセミナーや地区行事、R I 行事に参加して研鑽を重ねてまいりたいと思っております。当該年度のガバナー所属クラブとして、地区組織編成に着手します。これは地区の地区幹事さんについていろんな事を皆さんにお願いしなくちゃならないんですが、かなりの大きな組織になりますので、有識者の方とか会長経験者の方達のお力をお借りしながらやっていきたいなというふうに思っております。それから、各種のスケジュールですね。これは当年度の、そ

の年度のスケジュールですが、大体ノミニー年度にほぼ決めるようでありますので、これも皆様と一緒に検討しながら進めてまいりたいというふうに思っています。特に地区大会の日程、場所とかそういう重要な案件に関しましてはクラブの総意をもってやっていきたいなというふうに思っておりますので、ご協力よろしくお願いたします。最後になりますが、これを受けて非常にノミニーとして研修を重ねたら自分でできるだろうか。私とその任に堪えられるかどうかということも含めて非常に不安でありましたが、ここにきて気持ちも固まりましたので、私のロータリー感ということでロータリーに対する思いというのを一つご披露させていただきますと思います。ロータリーは職業人の集まりであり、親睦で友情を育むことを基盤にその人のネットワークを広めることに寄与します。ロータリーは自己研鑽を行える最も効果的かつ簡単に行える所だと思っております。ロータリーは倫理法人会でもユニセフでも商工会議所でもありません。そのやってる事は倫理観をもって奉仕活動をしてビジネスをしっかりしてということではありますが、倫理法人会でもユニセフでも商工会議所でもありません。ロータリーはロータリーということであります。この中で、私が一番大切にしている言葉が超我の奉仕。それから、最もよく奉仕するもの最も多く報われるという言葉であります。超我の奉仕、自分の欲を超えて社会に貢献するんだということと同時に、それは必ず自分に戻ってきますということです。私は考えたんですけど、どこで報われるんだろうかということを考えました。一つは奉仕してる時、終わった瞬間、その奉仕してる間に感じる達成感とか感激というものでまず一回報われます。それから、後に自分がやってる帰ってくる奉仕、同じような奉仕を受けるとか、感謝の言葉や相当の物的なりターンもあります。これもまた報われることの一つだと思っております。最後に、自分の人生が終盤に得られる解放感や満足感。人は棺を覆いて後同定されるというふうな事と同時に、ロータリー入って良かったなということが後々に感じられるような事だと思っております。そういう気持ちを持ってロータリーに携わっていきたくと思っております。それで、それを実践するにあたって4つのテスト、今日唱和、歌を皆さんで歌っていただきましたけども、これを大切にしていくと同時に、先程ガバナー補佐からもありましたロータリー活動で最も効果的な手段に4つのテストがあります。すべてのロータリー会員が単に4つのテスト暗唱するのではなく、それを真に実行していれば地域に社会に職場は確実に良くなるでしょう。是非、今一度復唱して実践できますよということでもあります。いずれにしても、西ロータリークラブ会員皆様、県南分区各クラブ会員皆様のご支援ご協力なくして役職全うすることはできません。絶大なるご支援とご協力、叱咤激励を賜りますようお願い申し上げます。よろしくお願いたします。



## ■本日のプログラム

## ○五大部門・小委員会年度計画

## ・社会奉仕委員会

## 山口治委員長



皆さん、改めましてこんばんは。今年度、社会奉仕委員会委員長を仰せつかりました山口です。よろしくお願ひいたします。副委員長に、鈴木浩一郎会員。委員に、松永会員、石川会員、そして山縣会員というメンバー構成となっております。今年度、阿部会長方針として日の当たらない所に光を当てる事業がしたいということで、当初は白河コミネスの小ホールにおいて、9月1日に開催する予定でしたが、ちょっと延期という形にさせていただきました。事業内容としては、盲導犬と、盲導犬について講師をお招きして講演をしていただき、その後盲導犬とトレーナーによるデモンストレーションという形で事業を計画しております。今回、9月1日の事業を延期した理由なんですけども、ロータリー9月1日というと7月1日から始まり、ちょっと日にちがあまりにも短かったものですから、集客に要する期間の見積もりちょっと甘かったかなという点がありました。その他には、先日社会奉仕委員会のメンバーで打ち合わせをしたところ、その事業内容にもう少しスパイスを加えたいものがあるという意見も出ましたので、そういった事も含めて延期になっております。もう一つ、9月1日、地区の青少年奉仕セミナーと日にちがぶつたというのも延期にした理由であります。そういったことで残念ながら9月1日は延期という形で、できれば今年中のうちに遅くとも11月くらいまでに、当初は白河コミネスの小ホールということだったんですけども、今のところ予定してるのは白河信用金庫の西支店の所にありますホールでの開催を考えております。先日は白河信用金庫さんのホールに伺ってその空いてる日というのを確認しに伺ったんですけども。白河信用金庫さんもちょうど100周年にあたるそうで、10月11月は予定を入れるなというふうにも上からも言われてるらしくて、今のところちょっとなるべく早くその空く日を教えてくださいというふうには言っているんですけども、その辺加味しながら委員会のメンバーといろいろと話し合いを詰めて事業のほう着々と進めていきたいと思っておりますので、本年度よろしくお願ひいたします。

## ・ビジョン推進研修委員会

## 中目公英委員長



皆さん、こんばんは。ビジョン推進研修委員会の事業計画について発表させていただきます。ビジョン推進研修委員会は今までは宮本先生が委員長で、五大部門の筆頭で必ず宮本先生の重しがあったわけですけども、今年から残念ながら私が委員長になってしまいましたのでお許し下さい。副委員長に重しとして宮本先生になっていただきまして、委員には永野文雄さんと運天直人君がいます。阿部会長

が掲げる思いやりのある感動のロータリーというテーマを盤石な土台としつつ、我が委員会では我が西クラブの進むべきビジョンを策定をして、クラブ全員で共有することを目指す委員会であります。これまでは3年先の我がクラブの在り方というものを考えましょうというふうなことで、クラブ細則の見直しであるとか、ある程度抽象的な話をする委員会であったのですが、先程金田ガバナーノミニーのほうから熱い思いでお話が合ったとおり、3年後には我がクラブが金田昇さんを2530地区のガバナーに輩出するという具体的なビジョンがもう既に設定されましたので、その金田昇さんをガバナーに輩出するためのクラブ作りというものをビジョン推進研修委員会の今年度の事業計画にいたしました。具体的には、昨年度右近八郎ガバナーを輩出した福島ロータリークラブさんの一年間のガバナーを輩出する上でのクラブのサポート体制というものを皆さんと勉強したいというふうなことであります。具体的にいうと、人事は金田さんと地区幹事予定者の諸橋さんのほうで決めるのですけれども、いわゆる地区幹事、その他に資金委員長、地区副幹事何名かと、地区研修協議委員会の実行委員長と地区大会の実行委員長を誰にするか決めないといけませんし、それから地区のそれぞれの委員会の副幹事というものを輩出しないといけませんから、およそ20名弱の金田昇運営スタッフを早々に、おそらく金田昇さんは考えて我がクラブのほうで体制作りをするようになるんですけども、それはどういうことなのかというのがわかんないと、やるぞやるぞと言われてもわかりませんので、少し勉強をしようということでもありますし、これまでは地区大会は行きたい人が行けばいいから、大体登録料1万で15~16名行って15万の経費だったのですけれども、もう今年度から我がクラブはお付き合いで地区大会は全員登録になるそうです。そうすると、地区大会の登録だけで70万の経費が掛かってしまいますから、この経費をどうやって捻出するか等々クラブとして早急に考えないといけない案件がいっぱいありますので、金田昇さんをガバナーに輩出するためには何が必要かということ、ビジョン推進研修委員会のほうで皆さんと一緒に研修したいと思っております。一年間、よろしくお願ひいたします。

## ・職業奉仕委員会

## 安部和夫委員長



皆さん、こんばんは。一年間、職業奉仕委員長という重責を仰せつかりまして、やれるかどうかわかりませんが頑張っていきたいと思ひます。メンバーといたしまして、副委員長に松永紀男会員、委員に、富永章会員と青木大会員ということで、

会員としては本当ベテランで私なんかよりも圧倒的に行動力のある方ばかりですので、正直な話まだ委員会自体は開いておりませんが、これから皆さんと話しながら、特に職業奉仕月間である来年1月その委員会担当すると思ひますのでやりたいと思ひます。また、会

長のほうからミスター職業奉仕の先生はどうかというご推薦もありましたので、そういう事も踏まえて協議していきたいというふうに思っております。できれば会員の職場訪問ということで時間あれば会員の職場訪問という形もやりたいなというふうに思っている次第であります。一年間、どうなるかわかりませんが、理事としても頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

#### ・国際奉仕委員会

#### 諸橋和典委員長



皆さん、こんばんは。国際奉仕委員会委員長となります諸橋和典です。どうぞよろしくお願いいたします。国際奉仕委員会3年目となります。今回は、副委員長に高島裕君。委員に、湊洋子さん、上杉謙太郎君という4名のメンバーでやっていきたいと思っております。やる事としましては4つ程ありまして、在日外国人との交流、白河にも沢山の外国人の方がいらっしゃっておりますので、そこから国際交流というのをやっていきたいなと思っております。それと二つ目が、ランドセルの海外へのプレゼントということで、3年ほど前からNGOを通じてアフガニスタンにランドセルを送っております。3年間で約500個のランドセルをプレゼントさせていただきました。ただ、非常に経費の掛かる事業でありまして、1個当たり2千円から2千5百円の金額がかかってきています。当初はミャンマーに送る予定だったんですけども、諸事情がありましてアフガニスタンに送ってるんですけども、これをできれば経費を何かで埋める方法というのを考えていきたいと思っております。子供たちに何か海外に自分たちが協力できてるんだという意識も高まりますし、ロータリーというところも認識が出来るという事業なので、何らかの形で継続していきたいと思っております。それともう一つが、ポリオプラスへの協力でエンドポリオの推進ということです。わたくし今年度、2530地区のロータリー財団委員会のポリオ資金推進委員会という所に出向しております。小委員会ではありますが委員長をやっております。ポリオ、ロータリー財団自体が世界で良いことをしようという中で、ポリオ撲滅に対しては非常に多くの資金を使っておりますけれども、なかなかそれが会員の中に浸透してないと感じておりますので、ポリオ運動について皆さんの理解を深めるような活動をしていきたいなと思っております。最後にもう一つですが、各種ロータリーの国際大会の参加を推進していきたいと考えております。ということで、皆さんのもとにパンフレットを配らせていただきました。来年の6月21日～25日ですけども、カルガリーで国際大会があります。ということで、後ろが募集要項になっております。ほぼ一年後という予定になりますけれども、早め早めの登録が必要なもので、是非参加していただきたいなと思っております。今年、シンガポールには行けなかったんですけども、来年は行ける予定になりましたので、是非皆さんと一緒にロッキー山

脈を見たいと思っておりますので、ご参加のほうよろしくお願いたします。ということで、一年間頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

#### ・青少年奉仕委員会

#### 吉田充委員長



皆さん、こんばんは。青少年奉仕委員会委員長を仰せつかりました吉田充でございます。一年間、よろしくお願いいたします。副委員長に、櫻岡会員。委員に、居川会員、鈴木信教会員、島田会員の5名で委員会をおこなうようにしたいと思います。阿

部会長からいろいろ要望はあったんですが、最終的に事業内容としては例年やっているチャレンジ県南ベースボール、CKBの支援を行いますということが8月24日に一応予定だということ連絡を受けていますので、それに向けて準備していきたいと思っております。それと青少年奉仕委員会として、地区のほうの青少年委員会へ卓話を依頼して青少年月間、来年の5月青少年月間があるので、そこに卓話をいただくように依頼をかけていきたいと思っております。地区のRYLA研修への参加。昨年度も実施されていたので、今年度も実施していきたいなと思っております。来年の3月15～16日の二日間ということになります。それと、インターアクトクラブ例会のほうも移動例会というふうな形で考えております。若いインターアクターの皆さんと意見交換出来たらいいなというふうに思っております。一年間、粗相のないように頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

#### ・シスター委員会

#### 村上堅二委員長



皆さん、こんばんは。昨年は本当お世話になりました。今年もまたよろしくお願いいたします。2024-25年のシスター委員会のほうですけども、目標のほうに、姉妹クラブの交流を進めてまいりますということで、米沢中央クラブ様と昨年は雪灯籠まつりとか、クラブ訪問等々いろんな交流がありましたので、今年度は8月1日にこちらのほうにいらっしゃいますので、8月9日こちらから訪問したいと思います。例年向こうは14～15人来るので、去年はうちのほうの訪問が11名だったので、今年こそ向こうの先方を超える人数で訪問したいなと思っておりますので、よろしくお願いいたします。それから深谷ノースさんのほうは、

洪沢栄一さんのほうが今回新しい一万円札の肖像になりましたので、そういった形でまたお付き合いが広がるかと思っております。コザロータリーさんとはなかなか会えなかったので、今年こそ会いたいなと思っております。合わせて家族交流・情報委員会のほうは、シスター委員会と協力して皆さんのご家族参加できるようなイベントをお手伝いしていきたいということでお願いいたします。一年間バタバタしますが、よろしくお願いいたします。